

【がん種】 [非ホジキンリンパ腫](#)  
【レジメン名】 CHASER  
【登録番号】 011109  
【1コースの期間】 3週間  
【総コース数】 4コースまで  
【催吐性リスク】 中等度:エンドキサン, シタラビン、軽度:ラステット、最小度:リツキシマブBS  
【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):ラステット(漏出時の冷却禁止), エンドキサン、ノンビシカント(非壊死性):リツキシマブBS, シタラビン  
【投与量に制限のある薬剤】 なし  
【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中  
【根拠論文】 Cancer Sci 99:179-184, 2008.

【点滴の時間】 [day1]初回約5時間, 2回目～約4時間、[day3～]35時間、[day5]6時間  
【費用】 編集中  
【その他】 対象患者:CD20+のB細胞性非ホジキンリンパ腫. ラステット:調製後3時間以内に投与を終了する. エンドキサン:調製後6時間以内に投与を終了する.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日												
					1	2	3	4	5	6	...	21					
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○												
2	アセトアミノフェン錠 200mg	3 錠/回	内服	1日1回 リツキシマブBS投与30分前	○												
3	生理食塩液 50mL ソル・コーテフ注射用 100mg ポララミン注 5mg/1mL	1 B 1 V 1 A	側管	全開 開始時にアセトアミノフェン内服	○												
4	生理食塩液 100mL	1 B	側管	30分	○												
5	生理食塩液 500mL リツキシマブBS点滴静注「KHK」	- mL 375 mg/m <sup>2</sup>	側管	1mg/mLの濃度に調製 初回 50mL/hで開始し、30分毎に50mL/hずつ速度を上げ、最大400mL/hまで 2回目～100mL/hで開始し、30分毎に100mL/hずつ速度を上げ、最大400mL/hまで	○												
6	生理食塩液 100mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ				○									
7	ソルデム1 500mL メイロン静注7% 20mL	1 B 1 A	側管	5時間 AM6:00～				○									
8	生理食塩液 100mL アロキシ静注 0.75mg デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 5 V	側管	30分				○									
9	5%ブドウ糖液 500mL ラステット注	1 B 100 mg/m <sup>2</sup>	側管	90分				○									
10	生理食塩液 500mL 注射用エンドキサン	1 B 1200 mg/m <sup>2</sup>	側管	2時間				○									
11	ソルデム1 500mL メイロン静注7% 20mL	1 B 1 A	メイン	6時間				○									
12	ソルデム1 500mL メイロン静注7% 20mL	1 B 1 A	メイン	6時間 残破棄				○									
13	ソルデム1 500mL メイロン静注7% 20mL	1 B 1 A	メイン	6時間 AM0:00～					○								
14	ソルデム1 500mL メイロン静注7% 20mL	1 B 1 A	メイン	6時間 残破棄					○								
15	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ					○	○							
16	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 5 V	側管	30分					○	○							
17	5%ブドウ糖液 500mL ラステット注	1 B 100 mg/m <sup>2</sup>	側管	90分					○	○							
18	生理食塩液 250mL シタラビン点滴静注液「テバ」	1 B 2000 mg/m <sup>2</sup>	側管	3時間					○	○							

19	リンデロン点眼・点耳・点鼻液0.1% シタラピン投与日の朝から投与終了翌日の夜まで	1本	外用	1日4回両眼				○	○	○		
----	--	----	----	--------	--	--	--	---	---	---	--	--